

省エネ・環境教育推進事業講師派遣委託業務 実施報告書
(環境教育(ごみ分別)出前講座)

実施日	2020年10月27日(火) 14:00～14:45		
業務分類	ごみ処理教育(ごみ分別ゲーム 等) サポート業務 講師派遣業務		
対象	宇部市立 恩田小学校	場所	体育館
対象者	4年1組の生徒	人数	1クラス約30名
学校側担当者	担任のヤマモト先生 他2名		
実施者 (団体名 及び氏名)	講師	UNCCA 太田、支援者:松井(UNNCCA)	
	立会者	宇部市廃棄物対策課 門田様、小山様	
実施内容	<p>(1)ごみ分別ゲーム 機材準備作業 (2)ごみ分別ゲーム実施 (3)ごみ分別ゲーム採点 (4)機材後片付け・運搬</p> <p>【講座実施状況】</p> <p>① 以下の要領で環境(ごみ分別)教育、続いてごみ分別ゲームを実施した。</p> <p>② パワーポイント資料により宇部市のごみ処理、及び分別方法の概要を説明し、分別・リサイクルの重要性を説明(授業)した。</p> <p>③ 上記の説明(授業)と並行して、宇部市が実施している9種類の分別方法を表示した箱と表示板及びゴミの名前が書かれたゴミ名称札を配備して準備した。</p> <p>④ パワーポイントによるごみ分別の学習の後、2チームに分かれてマット上に裏返しに置かれたごみ名称札(例えば蛍光灯)を分別箱の中に正しく分類して入れるゲームを行った。</p> <p>⑤ 35枚のゴミの名前が書かれたカードが正しく分類されたか復習を兼ねて答え合わせを行いもう一度学習した。</p> <p>⑥ 先生を通じて、正答表を全員に配布し、帰宅後に家庭で再度学習するように依頼した。</p> <p>☆今回の正解数及び正解率 赤組(赤マット) 29/35=82.9% 白組(青マット) 25/35=71.4% クラス平均 27/35=77.1%</p>		
備考 感想・反省	<p>① 恩田小学校の第2日目(4年1組)の授業を実施。</p> <p>② 前回プロジェクターの映り具合が必ずしも鮮明ではなかったので、暗幕を以前より多く閉めたり、プロジェクターとスクリーンの近接度や画面サイズなどに気を使いながら、廃棄物対策課のプロジェクターを使用した所、前回よりは幾分鮮明な画面が得られた。</p> <p>③ 授業の終了後、生徒から『壊れたパソコンはどこに棄てたら良いのですか』と質問を受けた。市役所やふれあいセンターに小型家電の回収ボックスが置かれていることや、金などの貴金属を回収することなどを説明して、納得して貰った。</p>		



UNCCAによるゴミ処理の説明



ごみ分別ゲーム風景